

(別添資料1)

事業所名

エントランスリバティ 豊中教室

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

22 日

法人（事業所）理念		私たちは、社会人として世の中に貢献し、 私たち自身と、私たちが縁する全ての人たちのしあわせの実現を、めざします。						
支援方針		子どもたちが自立し、自分自身の未来を輝かせるためのサポートを行います。 ・運動遊びを通じた感覚統合と脳機能向上の支援。 ・一人ひとりの学力や状況に応じた個別の「学習支援」。・基礎的な生活動作や、将来の自立に向けて必要な習慣の「習得支援」。 ・遊びや様々な活動を通して、ご家族以外との「人間関係構築支援」。・ご家族・本人が安心できる、こころ休まる時間を提供します。						
営業時間		11 時	0 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	・衣服の着脱、食事、排泄時の身体操作、身だしなみを整える、物の管理等、基本的な生活習慣を身につける支援をします。 ・タイムスケジュールやカレンダーを使ってスケジュールを視覚化します。						
	運動・感覚	・身体を大きく使う粗大運動を通し、体の動きを意識的にコントロールする力を育てています。 ・バランス感覚を鍛え、感覚統合の促進を図っています。これにより、身体の調整力や安定感が向上します。 ・ボール等の用具を用いた運動を取り入れ、身体を操作する力を養い、動きの洗練化を図ります。						
	認知・行動	・時間の流れや予定を理解し、適切な行動につながるよう支援します。 ・日常生活のシミュレーション（例：忘れ物をしたときにどう行動するか）を通じて、問題解決能力を養います。 ・様々な体験を通して感性を育み、表現する喜びや共有する楽しみを知り、わくわくする人生に繋がる支援をします。						
	言語 コミュニケーション	・小集団での活動や大人と過ごすことを通して、豊かな表現力や、相手の考えを受け入れる力を育てます。 ・絵本や物語に親しみながら、表現力や読解力が向上するように支援します。 ・聞き取り能力を高め、言葉やジェスチャーで感情や意図を表現できるようサポートします。						
	人間関係 社会性	・安全な環境の中で、他者と積極的に関わることにより、子どもの自己肯定感を育み、新しいことに挑戦する意欲を引き出す支援を行います。 ・小集団での活動や、ロールプレイを通じて、自分の気持ちを言葉で表現できるようにし、また相手の考えを尊重し受け入れる力を育てます。 ・様々な遊びを通じて、協力する力や創造的な思考を養い、社会的なスキルが向上するよう支援します。						
家族支援		・送迎時のコミュニケーション、連絡帳や面談を通じて、学校生活や家庭での困りごとをサポートし、日々の様子や変化を保護者と共有します。 ・事業所での支援方法を家庭でも実践できるよう、送迎時や面談時に具体的な声掛けや関わり方をお伝えします。			移行支援		・学校と積極的に情報共有し、役割分担について協議し、場合によっては学校を訪問し、利用者とのかかわり方を共有します。 ・進路や移行先の決定に関する相談・サポートを行い、移行先との連携を図り支援内容を共有してスムーズな移行をサポートします。	
地域支援・地域連携		・地域のイベント（お祭りなど）に参加して、住民との交流を深めます。 ・必要に応じ、相談支援事業所や障害福祉サービス事業所と協力し、生活面や発達面での支援を行い、子どもと家族に対して総合的なサポートを提供します。			職員の質の向上		・入社時に本部で研修を行い、その後現場で職員によるフォローアップ研修を実施。また、本部職員による追加のフォローアップ研修も行います。 1か月に1回以上の事業所内研修実施します。	
主な行事等		土曜日、祝日、長期休暇中にイベント実施。 小集団での活動を活かし、集団生活スキルを実践できる外出イベント（外食、スポーツ体験活動、映画鑑賞など）や、クッキング・制作イベント等						